

気候情報

2005年10月の日本の天候

全国的に高温、日照少ない（東北～九州）

10月の天気概況

寒気の南下は、月を通して平年に比べ弱く、月平均気温は全国的に高温となった。東日本と西日本では日本海の前線に向かって暖かい空気が入り、1日から2日は真夏日となり10月の日最高気温の記録を更新した地点もあった。

天気は数日の周期で変化したが、秋雨前線は本州南岸に停滞することが多かった。このため、東北地方から西日本にかけての太平洋側を中心に曇りや雨の日が多かった。また、北日本日本海側では寒気の影響によるしぐれは少なく、平年に比べ晴れの日が多かった。

台風の発生は2個（平年3.9個）と少なかったが、台風第19号が1日に先島諸島に接近し、台風第20号が18日に伊豆諸島南部に接近した。

上旬：天気は数日の周期で変化したが、秋雨前線が本州南岸に停滞したため、南西諸島を除き曇りや雨の日が多かった。東日本と西日本では日本海の前線に向かって暖かい空気が入り、1日から2日は真夏日となり10月の日最高気温の記録を更新した地点もあった。南西諸島は、1日から2日は台風第19号により先島諸島を中心に荒れた天気となったが、その後は高気圧に覆われて晴れの日が多かった。**旬平均気温**は、全国で高かった。**旬降水量**は、北・東日本日本海側で多かったほかは、平年並だった。**旬日照時間**は、南西諸島で多かったほかは、少なかった。

中旬：中頃に寒冷前線が本州付近を通過し、その後秋雨前線が本州南岸に停滞したため、東日本太平洋側を中心に曇りや雨の日が多かった。その他の地方では高気圧に覆われ晴れた所が多かった。台風第20号は、15日頃から北東進し、18日から19日にかけて伊豆諸島南部に接近した。**旬平均気温**は、全国で高かった。**旬降水量**は、東・西日本太平洋側で多く、東日本日本海側で平年並で、北日本、西日本日本海側、南西諸島で少なかった。**旬日照時間**は、北・東日本太平洋側で平年並のほかは、多かった。

下旬：天気は数日の周期で変化し、低気圧の通過後寒気が南下した。特に旬の前半には西日本や南西諸島を中心に一時的に強い寒気が入った。また、23日には東日本で初冠雪を観測し、25日は北海道で初雪を観測

した。**旬平均気温**は、北日本と東日本で高く、西日本と南西諸島で平年並だった。**旬降水量**は、東日本太平洋側と西日本太平洋側で少ないほかは平年並だった。**旬日照時間**は、東日本太平洋側、西日本日本海側と南西諸島で少なかったほかは平年並だった。

10月の気候統計

平均気温：月平均気温は、北日本から西日本にかけてはかなり高く、南西諸島では高かった。全国的に平年を1～2℃上回ったところが多く、雄武、留萌、網走、根室、紋別、広尾（以上、北海道）で10月の月平均気温の最高値を更新し、2地点でタイ記録となった。

降水量：月降水量は、北海道、九州北部、沖縄地方などで少なかったほかは、おおむね平年並だった。

日照時間：月間日照時間は、北海道で多かったが、東北地方から九州地方にかけては少なかった。特に、東北地方の太平洋側ではかなり少なく、一部で平年の60%未満となった。なお、南西諸島では平年並だった。

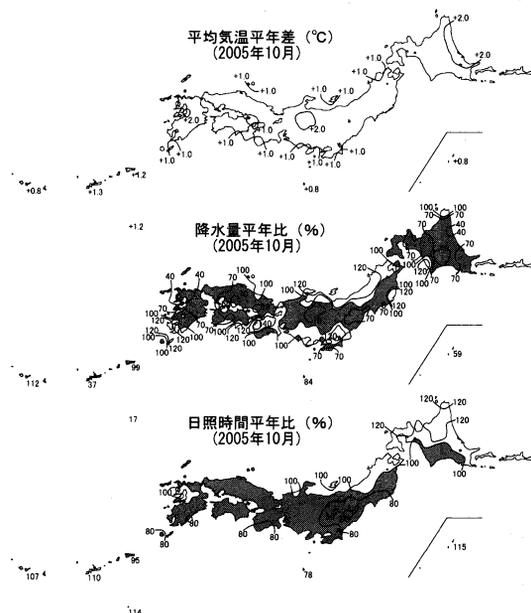
（気象庁観測部統計室）

10月の記録（1位更新のみ）

・月平均気温の高い方から（℃）

留萌12.1 雄武11.5 紋別12.0 網走12.5
根室12.7 広尾12.2

2005年10月の平年差（比）図



注）陰影の部分は、平年より低い（少ない）地域を示す。